



株式会社 **FUJI ジャパン**

会社説明資料

2019/5/30 札証アンビシャス 証券コード：1449

皆さまと、
最後まで歩いていくために。



外壁総合メーカー

株式会社 **FUJI ジャパン**。

すべてのお客様をハッピーへ導きます。

FUJIジャパンは、外壁総合メーカーとして
商品力の高い自社ブランド外壁材の開発に努めています。
これまでの施工実績や、お客様から頂いた数々の声を生かした
FUJIジャパンならではの商品とサービスをご提供しております。

1. 会社概要 / 業績概要
2. 事業内容
3. 事業の特徴
4. 業界環境 / 成長戦略

1. 会社概要 / 業績概要



会社概要

商号	株式会社 FUJI ジャパン	
代表者	代表取締役 佐々木 忠幸	
所在地	本社	札幌市中央区大通東4丁目4番地18 FJ-1st. BLD
	仙台支店	仙台市若林区六丁の目西町5-22
	横浜支店	横浜市中区桜木町3丁目7-2大塚ビル7F
	千葉支店	千葉市若葉区西都賀3丁目8-8鹿野ビル4F
設立	2005年3月22日	
売上	13億2,259万円（2018年12月期）	
資本金	6,542万円（2018年12月期末現在）	
発行済株式数	710,000株	
従業員	60名（営業部39名・MS部11名・管理部10名 2019年5月末現在）	



- 2005年 3月 株式会社FUJIジャパンを札幌市白石区に設立
- 2008年 1月 仙台支店を仙台市若林区に開設
- 2008年 8月 本社を札幌市白石区から札幌市中央区に移転
- 2008年 9月 資本金を2,500万円に増資
- 2010年 2月 建築関連資材の製造・卸会社として、株式会社FUJIジャパン商事を設立
- 2010年 3月 札幌物流センターを札幌市東区に開設
- 2013年 4月 横浜支店を横浜市中区に開設
- 2013年 4月 株式会社FUJIジャパン商事を吸収合併
- 2013年 6月 第三者割当により資本金を4,500万円に増資
- 2015年 7月 関東物流センターを藤沢市に開設
- 2018年 2月 道東支店を閉鎖し、札幌支店に統合
- 2018年12月 公募増資により資本金を6,542万円に増資
- 2018年12月 札幌証券取引所アンビシャス市場に上場
- 2019年4月 千葉支店を千葉市若葉区に開設

企業テーマ

ハッピーエンド創造企業

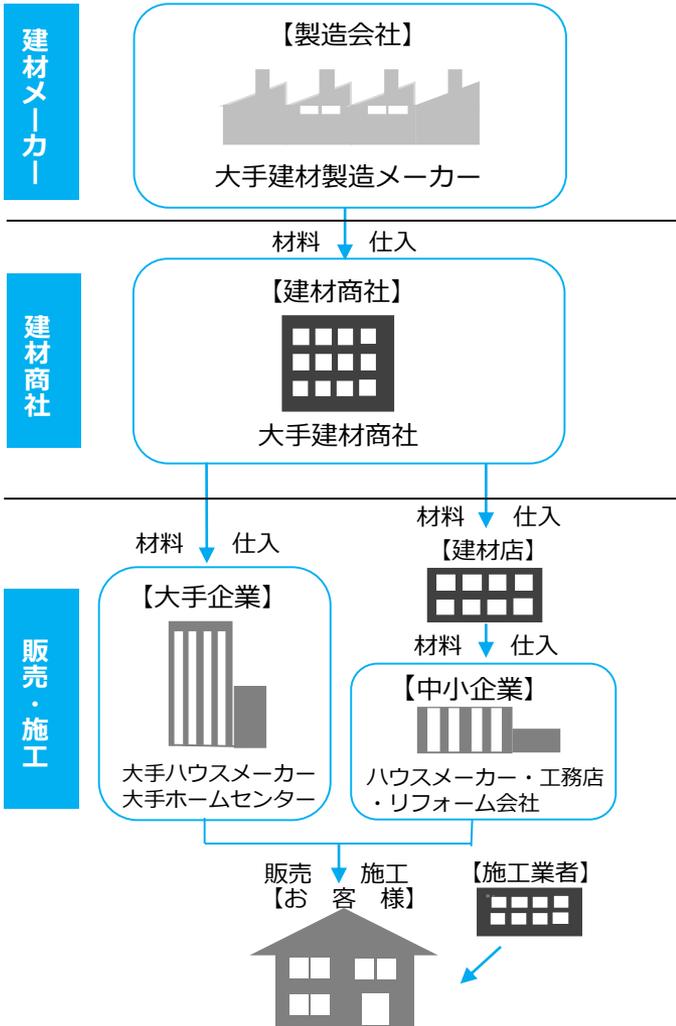
【 関わる全ての皆様の幸せを目指します 】

企業理念

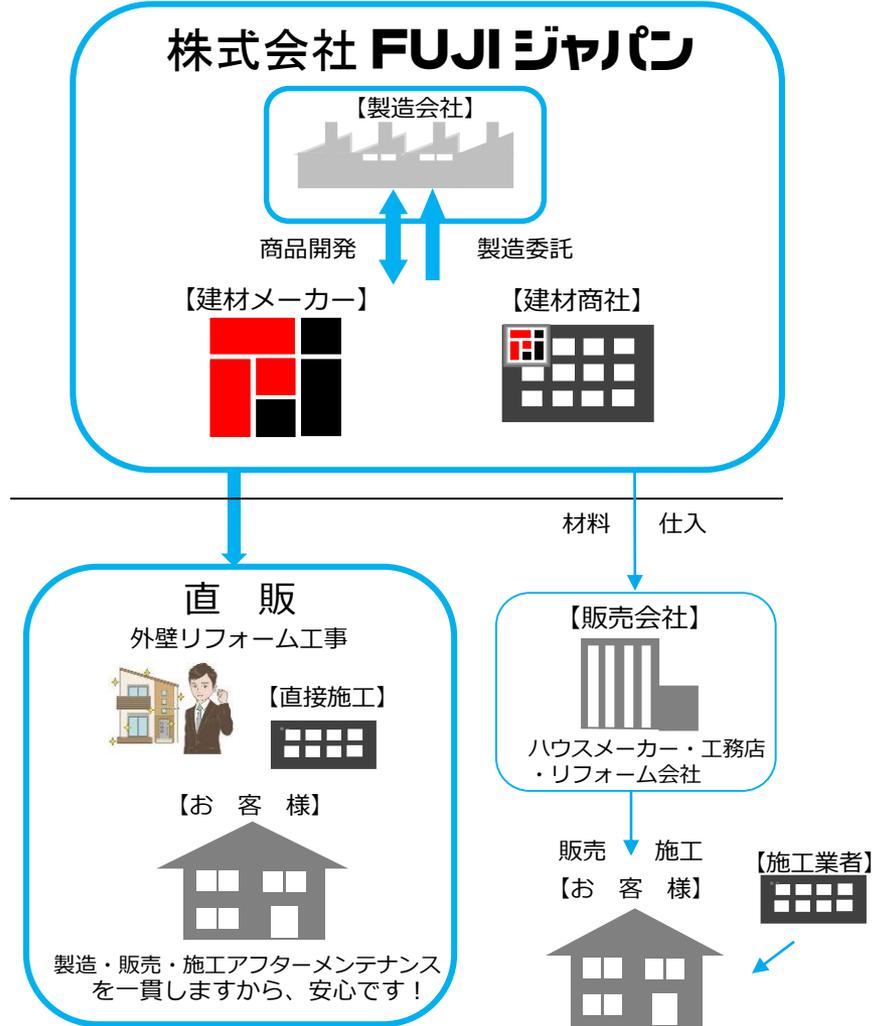
「満 足」 「絆」 「誠 意」

【 お客様と最後まで歩いていくために 】

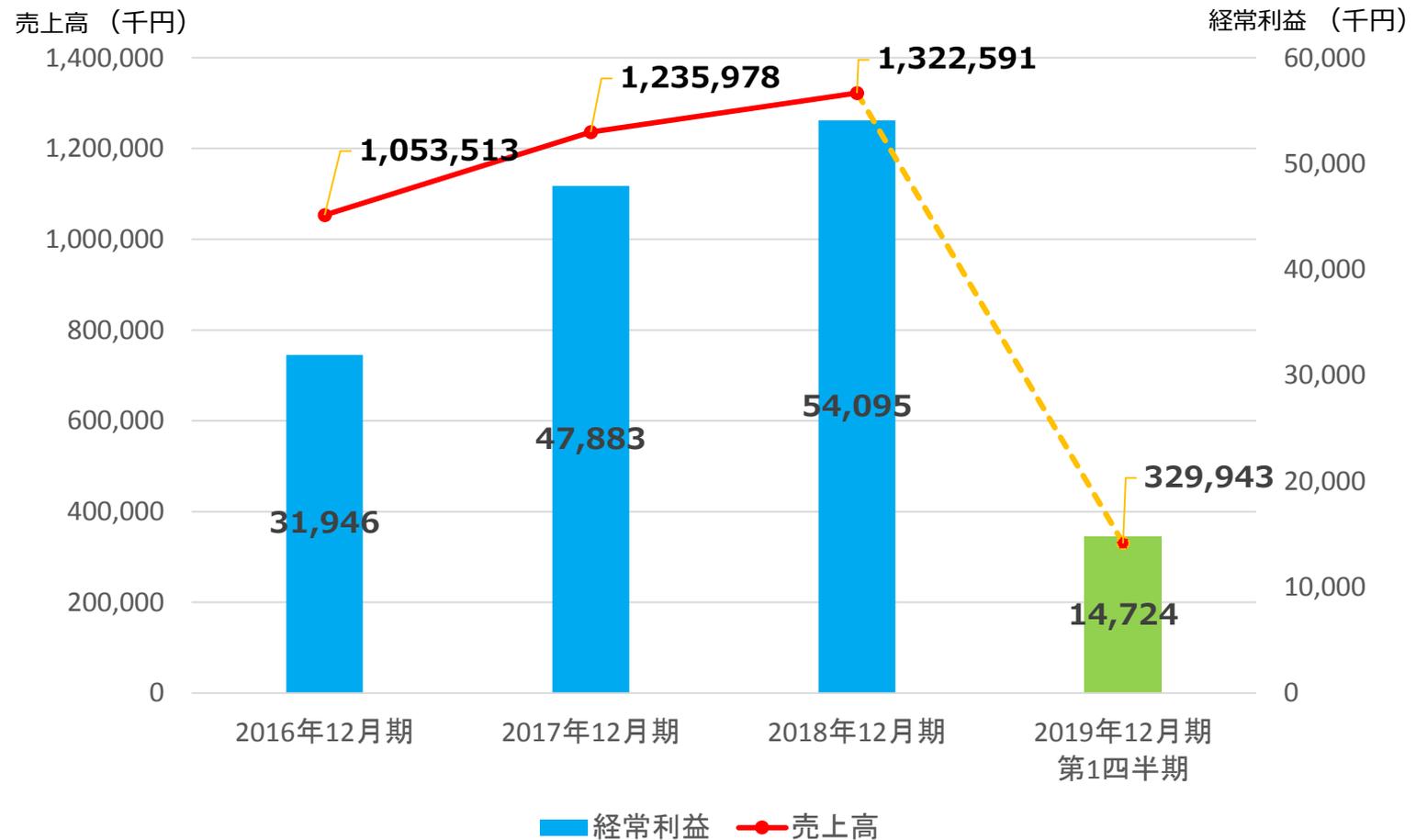
【一般的な外壁資材の流れ】



【弊社の外壁資材の流れ】



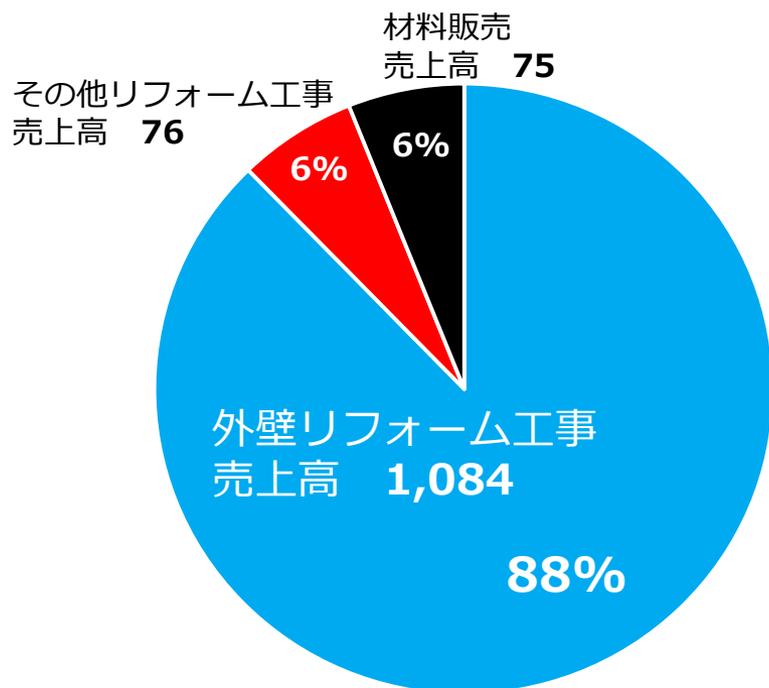
■ 売上高/経常利益の推移



■ セグメント別売上構成比

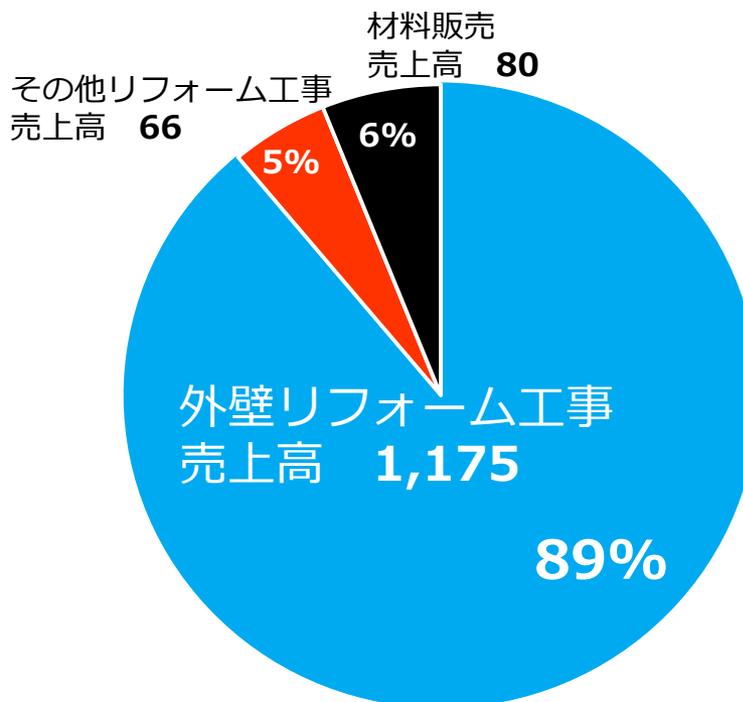
2017年12月期

(百万円)



2018年12月期

(百万円)



■ 外壁リフォーム工事 ■ その他リフォーム工事 ■ 材料販売

2. 事業の紹介

当社オリジナル外壁材「ハッピーエンドシリーズ」を使用し、外壁リフォームの「提案・施工・メンテナンス」まで一貫して行っております。

【Before】



【既存外壁材】

【窯業系サイディング】



【After】



【使用外壁材】



【レジェンドストーン】
アイランドベージュ



【HANAタイル】
2-50

北海道・東北・関東において、塗装に替わる
外壁リフォームとして、
累計「4,500棟以上」の施工実績を有しています。

(2019年5月末現在)

季節に関わらず、年間を通して施工ができる強みと、
今までに培った高い技術力及び顧客満足度は、当社が
事業を展開していくうえで大きな優位性となっています。

北海道

2800件以上

東北

1300件以上

関東

400件以上

■ その他リフォーム工事

一般住宅に対して外壁以外の屋根工事やエクステリア、水廻り工事などの「総合リフォーム工事」を行います。



【塗り壁材】



【屋根工事】



【風除室設置】



【水廻り工事】

主な顧客は、既に外壁リフォームを施工させていただいたお客様です。

■ 材料販売

当社はオリジナル外壁材（ハッピーエンドシリーズ）、施工部材をラインナップしております。これらの資材を商社の立場でハウスメーカー・工務店へ「卸販売」を行っております。

3. 事業の特徴

- オリジナル外壁材、施工部材等、多種多様な資材をラインナップしております。
- 当社はオリジナル外壁材等を用いて、One Stopで外壁リフォームを行っております。
- お客様のご意見を、オリジナル外壁材の開発に活かしております。

【ハッピーエンドシリーズ】



【HANAタイル】



【ストーン】



【大地】



【大空 II】



【レジェンドストーン】



【レジェンド大地】



【レジェンド大空】



【リンクルジャパン】

(カラーバリエーションは一例です)

【施工部材】



(施工部材は一例です)

9つの特性

1
断熱性

過しやすい

2
耐震性

地震に強い

3
経済性

コスパ良し

4
施工性

住替不用

5
遮音性

防音効果

6
耐凍害性

寒さに強い

7
環境性

エコ素材

8
耐食性

サビにくい

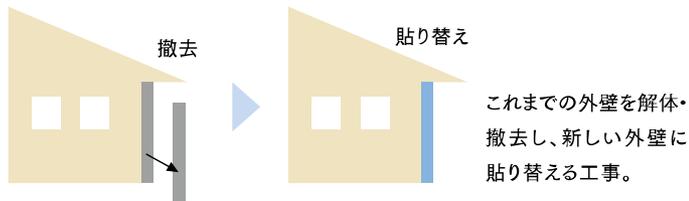
9
防水性

雨雪に強い

FUJIジャパンが行う施工方法は、既存の外壁を解体せずに
ハッピーエンドシリーズを貼る「**重ね貼り**」となっております。

「外壁の貼り替え」と「重ね貼り」の違い

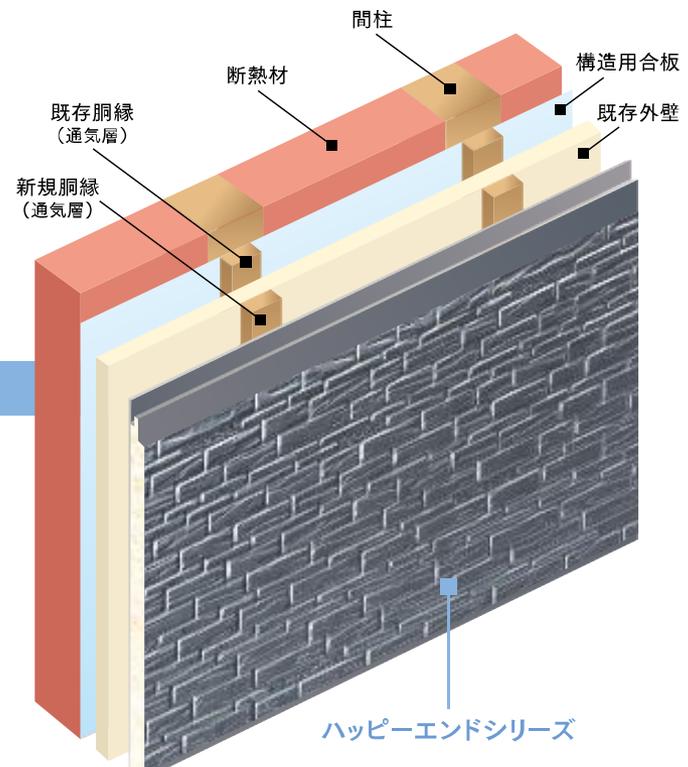
外壁の貼り替え



FUJIジャパンの施工方法 重ね貼り



既存の外壁はそのまま残し、その上からハッピーエンドシリーズを貼っていく工事。



■ フルフッ素シリーズ

〈 業界No. 1のフッ素含有率 〉

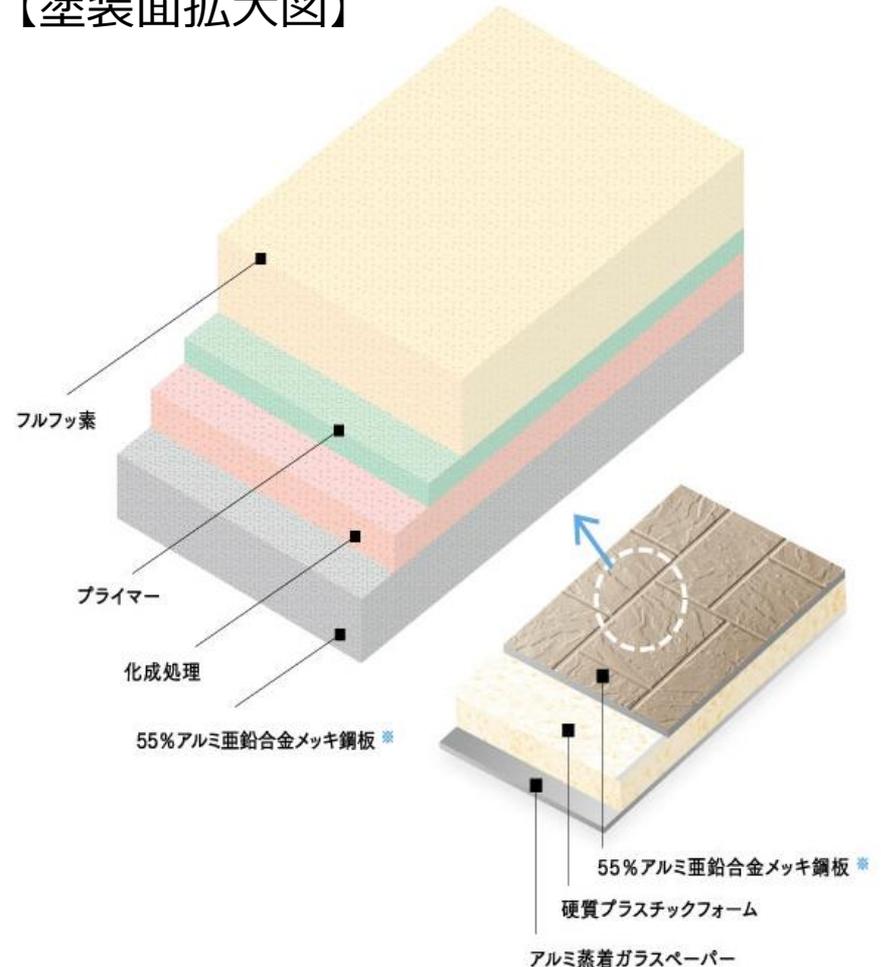
フッ素樹脂の含有率を極限の70%まで高めることで、外壁の耐久性が高まり自然劣化を軽減します。

※ 55%アルミ亜鉛合金メッキ鋼板

〈 ガルバリウム鋼板 〉

アルミニウム55%・亜鉛43.4%・シリコン1.6%からなり、熱反射性が良好で耐熱性にも優れております。

【塗装面拡大図】



■ レジェンドシリーズ

〈インクジェット3D印刷〉

溝の陰影部分を塗装することで立体感や低光沢化により重厚感を演出します。

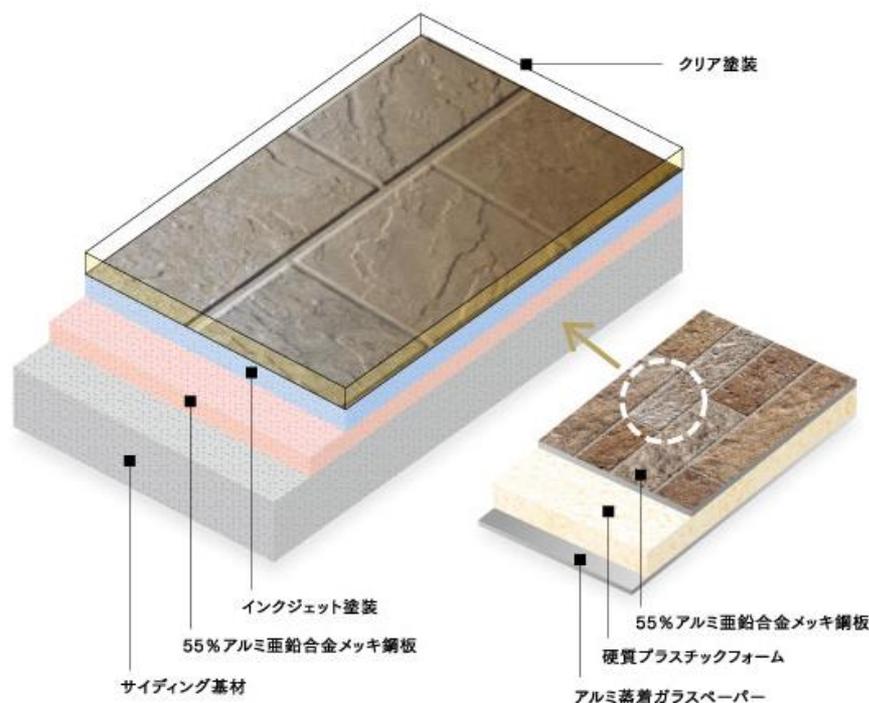
〈セルフクリーン機能（汚れ防止）〉

雨で汚れを洗い落とすセルフクリーン機能で美しい外観を永く保ちます。

汚れ防止機能



【塗装面拡大図】



■ タイルシリーズ

〈 乾式工法 〉

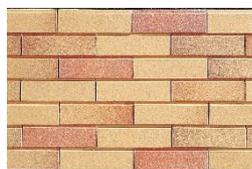
水を使用しない工法を用いて、金属製下地プレートにオリジナル接着剤(FUJIボンドJP)を使用し、タイルを一枚一枚貼り合せて施工します。

※ 乾式タイル

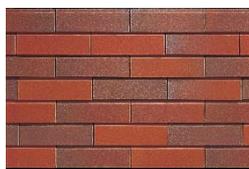
様々な焼き方により多彩なカラーバリエーションが可能です。
また、焼き物なので変色せず、耐食性や凍害性にも優れています。



【2-10】



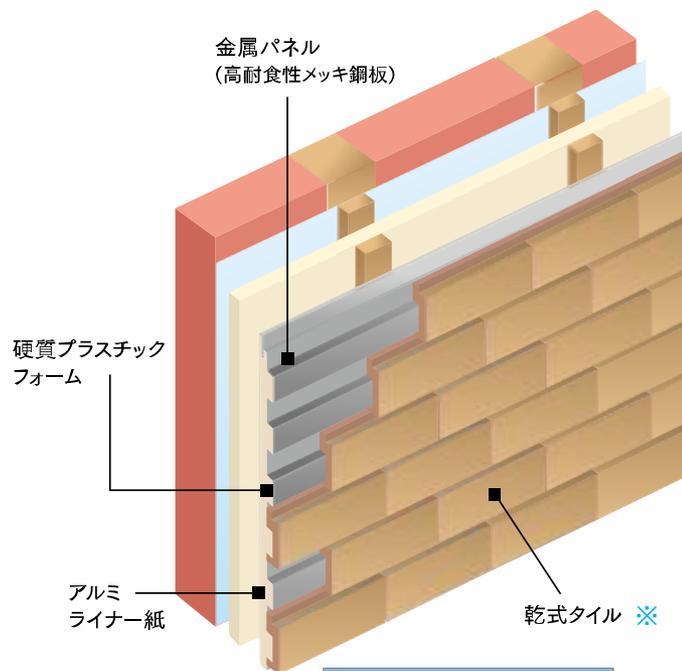
【2-20】



【2-20】

※その他カラーバリエーションを取り揃えております。

【乾式タイル断面図】



FUJIボンドJP

1液型変成シリコン樹脂系接着剤

内・外装用として多くの実績をもつ、耐久性に優れた弾性接着剤です。

外壁工事は新築と違い、お客様の生活に不便のないよう心がけることが重要です。

- ・ 外壁工事の施工については、指定工事店に対する外注によって対応しております。
- ・ 施工品質向上のために、お客様アンケートの評価内容を指定工事店へフィードバックを行うことで、施工品質の向上を目指しております。
- ・ 施工実績、一定の技術水準、顧客満足度に対する高い意識を有した工事店に限定しております。
- ・ 指定工事店は31社となっております。（2019年5月末現在）



【施工現場全景】



【施工風景】

〈 会社PRの一環として 〉

北海道エリア、東北エリア
(一部)にTVCMを使い宣伝
をしております。

【 TVCM 】



(毎週日曜 11:50よりフジテレビ系列にて放映中)

〈 リフォームフェア出展 〉

各地域で開催される集客
イベントに出展し大きな
反響を呼び込みます。

【 出展ブース 】



(リフォーム産業新聞社主催)

〈 施工現場からの発信 〉

ご近所や地域の建設業者
への反響や口コミによる
拡散へと繋げていきます。

【 広告としての役割 】



(施工足場に設置)

- 当社の外壁リフォーム工事は、お客様宅へ直接訪問して販売しております。
- リフォーム業界では情報の拡大により、オーダーメイドの要素が強いため、アナログ的に人と人との繋がりを大切にし、お客様と直に接していくことが大切です。
- 設立当初より業務知識に限らず、「礼儀・礼節・気遣い」他、コンプライアンス等に関して人材育成を行い、「人間力・他喜力」を高めることを重要視しております。



【訪問シュミレーション風景】



【社外セミナー風景】

お客様アンケート回収率 98%

お客様評価内容 ・各担当者・デザイン・施工技術・工事費用・工事の段取り
・書類の手続き・工事の内容・総合的な印象

①商品開発 デザイン、カラーバリエーション等のご意見をいただき、お客様のニーズに応えられるよう努めている。

②施工技術 指定工事店へアンケート内容をフィードバックし、お客様の声を感じとり、施工品質の向上を行う。

③人材育成 全社員が回覧し自己啓発等、人材育成に活用している。

④社内体制 三位一体を目指し、営業部・メンテナンスサービス部・管理部が共有し、社内の仕組み、会社全体の強化を図る。

4. 業界環境/成長戦略

- 2016年3月18日に閣議決定された国土交通省の「住生活基本計画（全国計画）」では「リフォーム・既存住宅流通等の**住宅ストック**活用型市場への遅れ」が課題として掲げられています。
- 今後の成果目標として下図の成果指標が掲げられています。

（成果指標）リフォームの市場規模

7兆円
(2013年)



12兆円
(2025年)

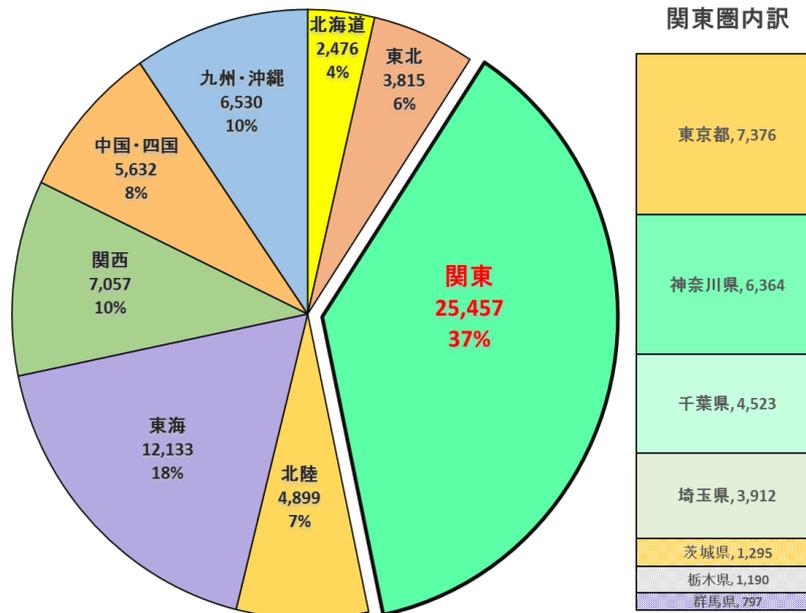
出典元：国土交通省「住生活基本計画（全国計画）2016年3月18日」

リフォーム市場のエリア別の市場規模

最も大きな市場を形成しているのが「関東」で2兆5,457億円となり全体の約4割を占めております。

都道府県別では、「東京」が7,376億円、「神奈川」が6,364億円、「千葉」が4,523億円、「埼玉」が3,912億円とベスト4までを関東が独占しております。当社は今後、市場規模の大きい関東エリアに販路拡大を計画することで、売上増を見込んでおります。

市場規模 (単位:億円)



(出典元: 矢野経済研究所、資料: リフォーム産業新聞「住宅リフォーム市場データブック2018」を基に当社でグラフ作成)

当社は直接顧客に訪問し、多様なニーズに対応しております。

足を運ぶことで、現場で得られる情報をもとに独自にマーケティングしております。

外壁リフォーム状況

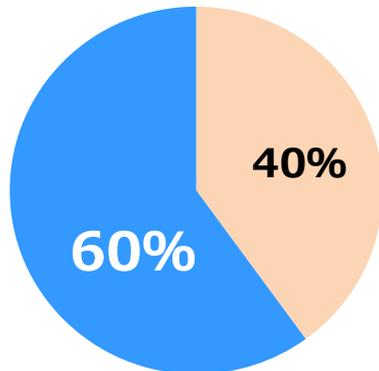
外壁の種類

築年数

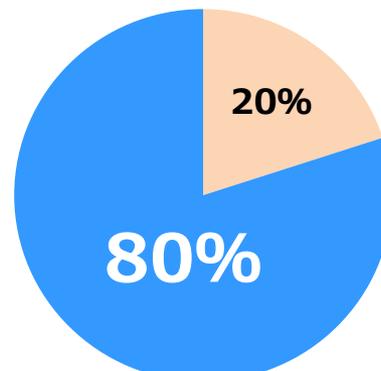
世帯層

ターゲット先の割合（築年数15年の住宅街例 100戸当たりの割合）

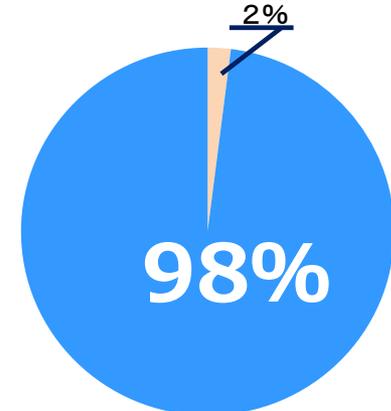
【北海道】



【東北】



【関東】



■ リフォーム済 ■ ターゲット先



販売エリアの拡大

～ 足場固めから事業拡大へ ～

厳しい環境下で培ってきた実績を、新たな展開地域でも積極的に行ってまいります。

当社ビジネススタイルを、
関東を皮切りに全国へ。

商 圏

今後の展開
地 区



① 顧客4500件+新規顧客へのリピートビジネス

外壁工事以外の屋根・水廻り・エクステリア工事等のアフタービジネスの構築。

② 新商品、屋根材の開発

コロニアル屋根に変わる金属屋根材を開発し、リフォームでの外壁材・屋根材のセット販売及び新築屋根の販売を目指す。

③ 自社工事班の育成

将来を見据え、指定工事店に頼らない自社による施工と自社工事班の育成により工事請負業も目指していく。



④ パートナーシップ制度構築

オリジナル商品の紹介をしていただくために会員募集を募り、外壁工事の受注増を目指す。

新規出店による
販売エリアの
拡大

FUJIジャパンの
知名度向上

塗装に替わる
外壁リフォーム
を広める

人材の確保
と育成



業績見通し

2019年12月期 通期見通し

(単位：百万円)

	2018年12月期	構成比	2019年12月期 (業績予想)	構成比	前期増減率
売上高	1,322	100.0%	1,550	100.0%	17.2%
経常利益	54	4.1%	81	5.2%	50.0%
当期純利益	50	3.8%	53	3.5%	6.7%

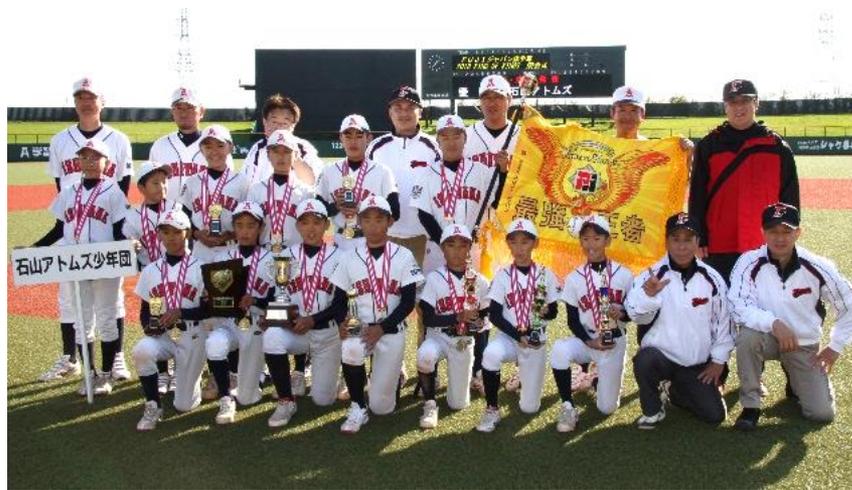
上場会社として、顧客に対し安心感があり既存店の充実、
更に関東エリアの拡大と今後の積極的な採用によって、
増収増益が見込めるため、業績予想を達成すると考えております。

北海道の野球少年への応援活動として、年2回札幌市中央区の大会と全道大会への協賛を行っております。

札幌市中央区で行うFUJIジャパン旗争奪少年野球大会は今年で9回目、全道大会のFUJIジャパン旗争奪KING OF KINGSは各大会のチャンピオンが集まる本当の北海道No1を決める大会となり、今年で4回目を迎えます。



【FUJIジャパン旗争奪少年野球大会】
〈札幌市中央区〉



【FUJIジャパン旗争奪KING OF KINGS】
〈全道大会〉

ご清聴頂き、誠にありがとうございました。

〈資料についての留意事項〉

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また将来における当社の業績が、現在の当社将来予想と異なる結果になることがある点を認識した上で、ご利用下さい。また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

〈 I R に関するお問合せ先 〉

株式会社 F U J I ジャパン

〒060-0041北海道札幌市中央区大通東4丁目4番地18

TEL : 011-299-5361 / FAX : 011-209-2008

取締役管理部長 樋口 俊一